

2024年度後期 授業評価アンケート結果 【大学・短大】

基礎データ

- 実施期間：2024年12月16日(月)～2025年2月3日(月)
- 対象科目：後期に終了する全科目（Googleフォームで実施した例外パターン除く）
- 全体の回答率：回答数／回答対象総数(対象学生数×履修科目数)

	2023年後期	2024年後期
大学・短大	48.3% 25,089人/51,962人	52.4% 26,215人/49,991人
大学院	16.3% 15人/92人	26.0% 26人/100人
非正規 ※科目履修生等	51.6% 65人/126人	39.2% 93人/237人

基礎データ

・ 学生所属ごとの回答率

2023後期

所属学部・学科	回答率
家政	57.5%
文芸	40.5%
国際	36.1%
看護	61.5%
ビジネス	44.5%
建築・デザイン	78.4%
生活科学科	51.4%
文科	48.9%
大学院	16.3%
非正規 ※科目履修生等	51.6%
総計	48.2%

2024後期

所属学部・学科	回答率
家政	60.7%
文芸	43.0%
国際	40.8%
看護	67.9%
ビジネス	47.3%
建築・デザイン	76.2%
生活科学科	62.8%
文科	54.6%
大学院	26.0%
非正規 ※科目履修生等	39.2%
全体	52.3%

・ 専任/非常勤ごとの回答率

※授業代表者で算出

2023後期

専任／非常勤	回答率
専任	50.1%
非常勤	45.5%
総計	48.2%

2024後期

専任／非常勤	回答率
専任	54.4%
非常勤	49.4%
全体	52.3%

※全体の回答率：回答数／回答対象総数

基礎データ

【設問 1】

この授業を受けて、シラバスに掲げられている知識や能力を、どこまで獲得できたと感じていますか。（必須）

1. 到達目標以上（S評価相当）
2. 到達目標（A評価相当）
3. 到達目標未満～単位修得目標以上（B評価相当）
4. 単位修得目標（C評価相当）
5. 単位修得目標未満（D評価相当）

【設問 2】

設問 1 の回答理由を具体的に記入してください。

【設問 3】

授業に、到達目標を達成するための工夫を感じられましたか。（必須）

1. 強く感じた
2. 感じた
3. あまり感じられなかった
4. 全く感じられなかった

【設問4】

設問3の回答理由を具体的に記入してください。

【設問5】

以下の点について意識して受講することができていましたか。（以下の点について、授業内で教員に説明していただくよう依頼しております。）当てはまるものをお選びください。（必須）

①この授業の到達目標とディプロマポリシーとの関連性について（専門教育科目）

②この授業の履修系統図上の位置づけについて（授業科目間のつながりや履修順序など）（専門教育科目・教養教育科目）

1. ①②どちらも意識して受講した
2. ①のみ意識して受講した
3. ②のみ意識して受講した
4. どちらも意識しなかった（分からなかった）

【設問 6】 対面

授業外学修の時間（授業 1 回あたりの平均）はどれくらいでしたか。（必須）

※授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PC やスマホ等で関連事項を検索した時間、課題として課されたフィールドワークに要した時間を含みます。

1. 3時間以上
2. 2時間以上－3時間未満
3. 1時間以上－2時間未満
4. 30分以上－1時間未満
5. 30分未満
6. 全く学修していない

【設問 6】 オンデマンド

この授業での毎週の学修時間（授業 1 回あたりの平均）はどれくらいでしたか。（必須）

※この学修時間には、オンデマンド型授業で用意された動画や資料を閲覧した時間、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、授業に関連した情報を PC やスマホ等で検索した時間、課題として課されたフィールドワークに要した時間など、授業に関わる全ての時間を含めてください。

1. 5時間以上
2. 4時間以上－5時間未満
3. 3時間以上－4時間未満
4. 2時間以上－3時間未満
5. 1時間以上－2時間未満
6. 1時間未満

【設問 7】

履修計画を立てる際や授業を理解する上で、シラバスを活用しましたか。（必須）

1. 大いに活用した
2. 活用した
3. あまり活用していない
4. 全く活用しなかった

【設問 8】

この授業では、授業中やテストの際にルーブリック（成績や授業中の学習活動、レポートなどの評価の観点とレベル別の到達目標をまとめた表）が提示されていましたが。（必須）

1. 提示された
2. 提示されていない
3. わからない

【設問 9】

授業担当教員は、授業中（オンデマンド教材）に本アンケートの回答時間を設けていましたか。（必須）

※実習等で授業中に回答することが難しい授業の場合、回答の呼びかけがされていましたが。

1. はい
2. いいえ

【設問 1 0】

総合的に判断して、この授業は意義のあるものでしたか。（必須）

1. 大いに有意義であった
2. 有意義であった
3. やや有意義であった
4. あまり有意義でなかった
5. 全く有意義でなかった

【設問 1 1】

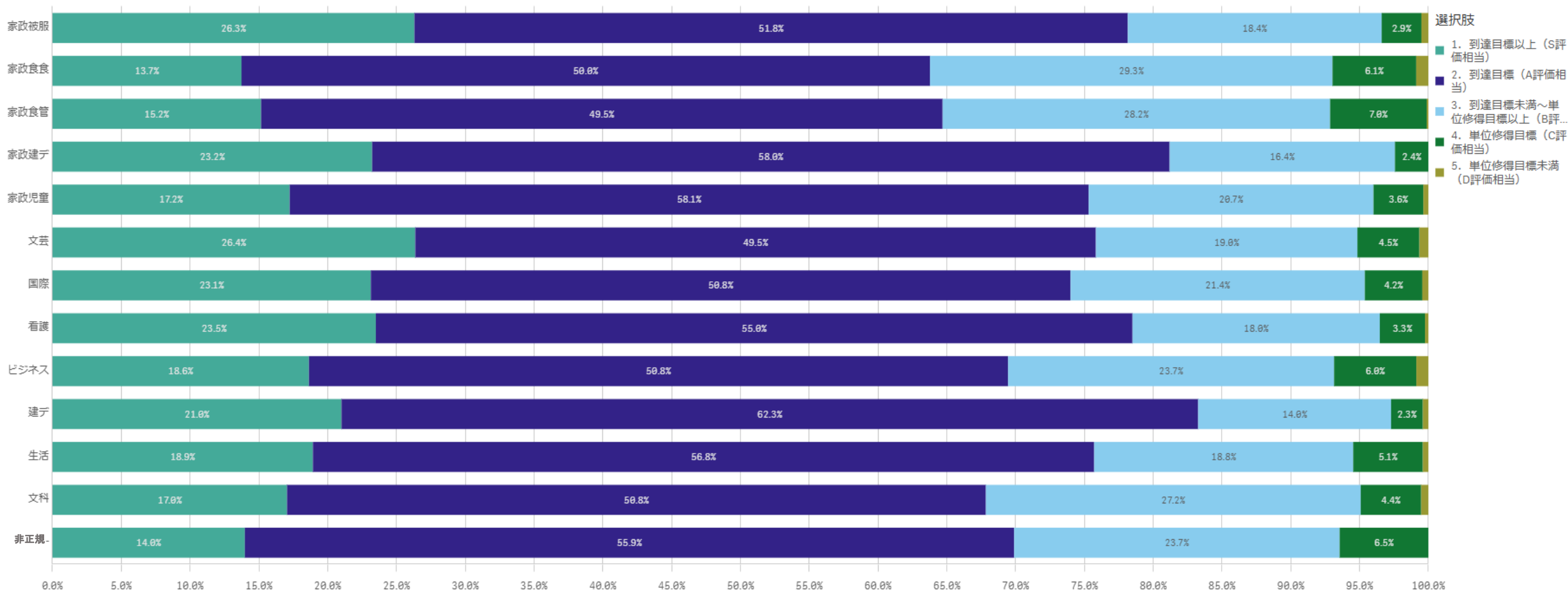
その他、この授業に対するあなたの受講態度も含めて、感想や意見等を記入してください。

※授業を担当する教員に対する個人的な攻撃（誹謗中傷など）ではなく、授業を良くしていくための感想や意見等を記入してください。

2024年度後期の集計結果

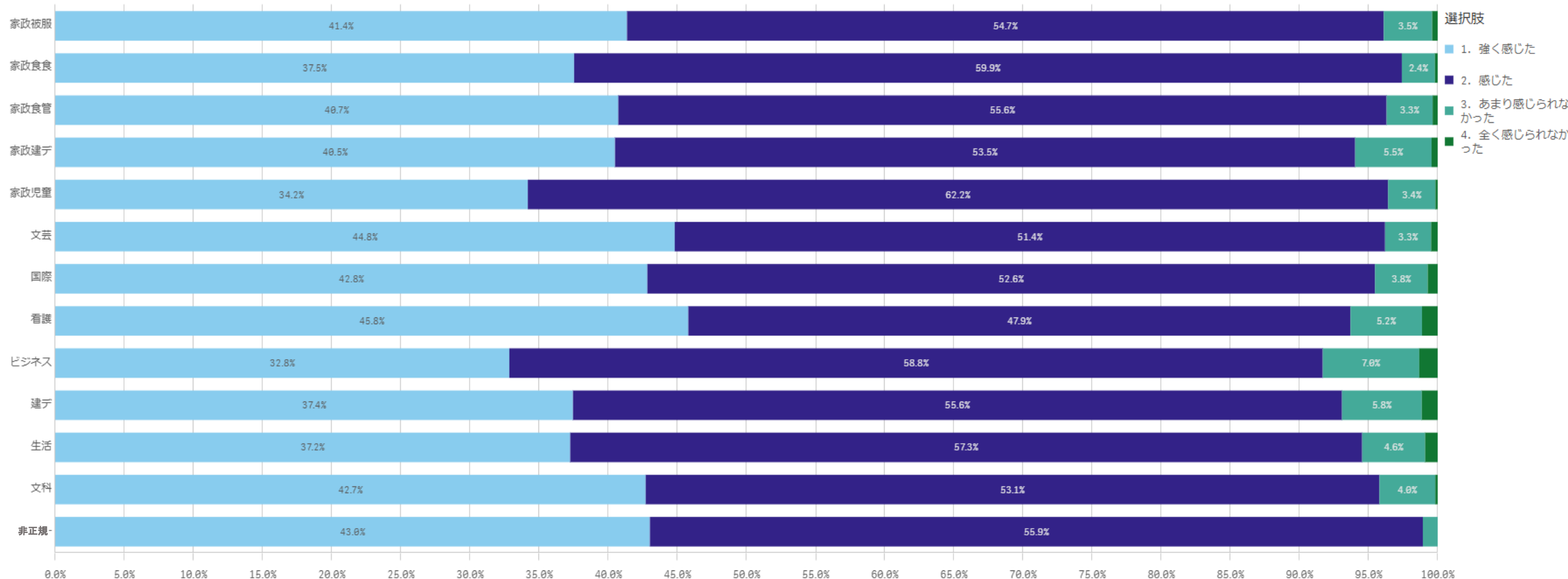
学生所属ごとに集計

【設問１】この授業を受けて、シラバスに掲げられている知識や能力を、どこまで獲得できたと感じていますか。



⇒6割以上の学生が「到達目標を超えた(SA以上)」と自己評価

【設問3】授業の進め方に工夫は感じられましたか。

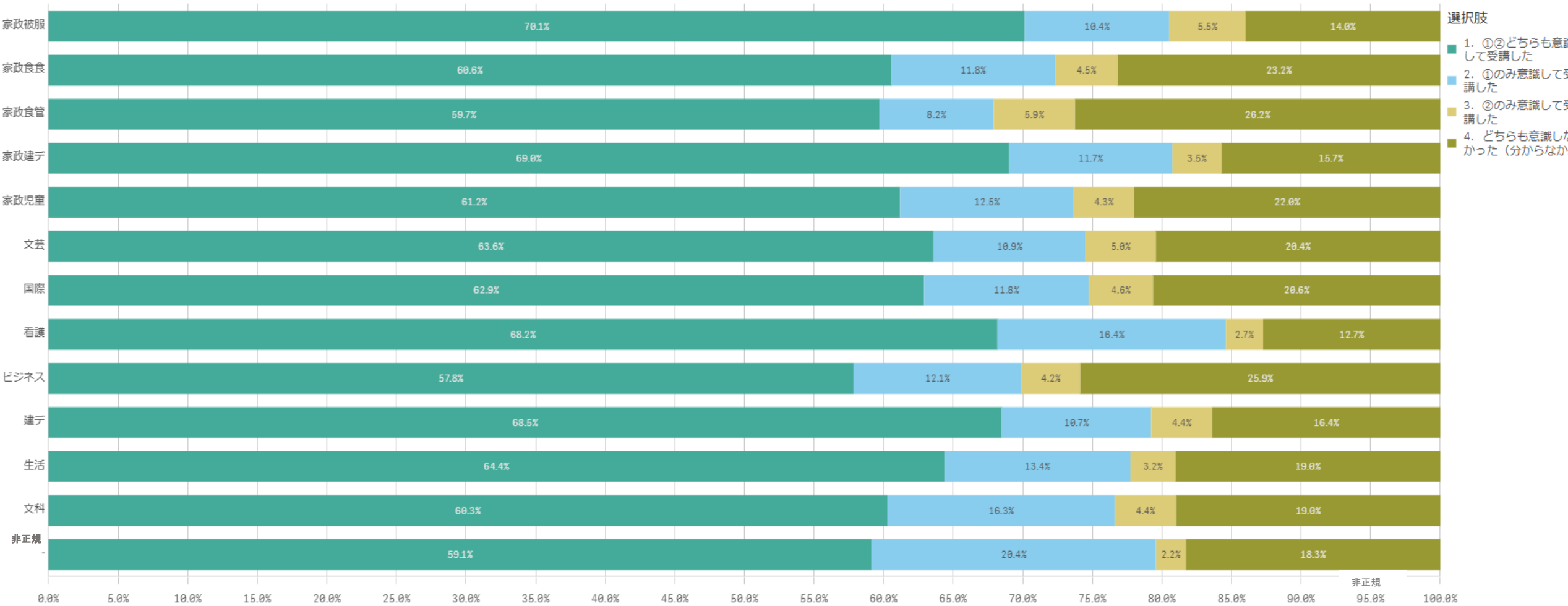


⇒約9割の学生が「授業の進め方に工夫を感じている」

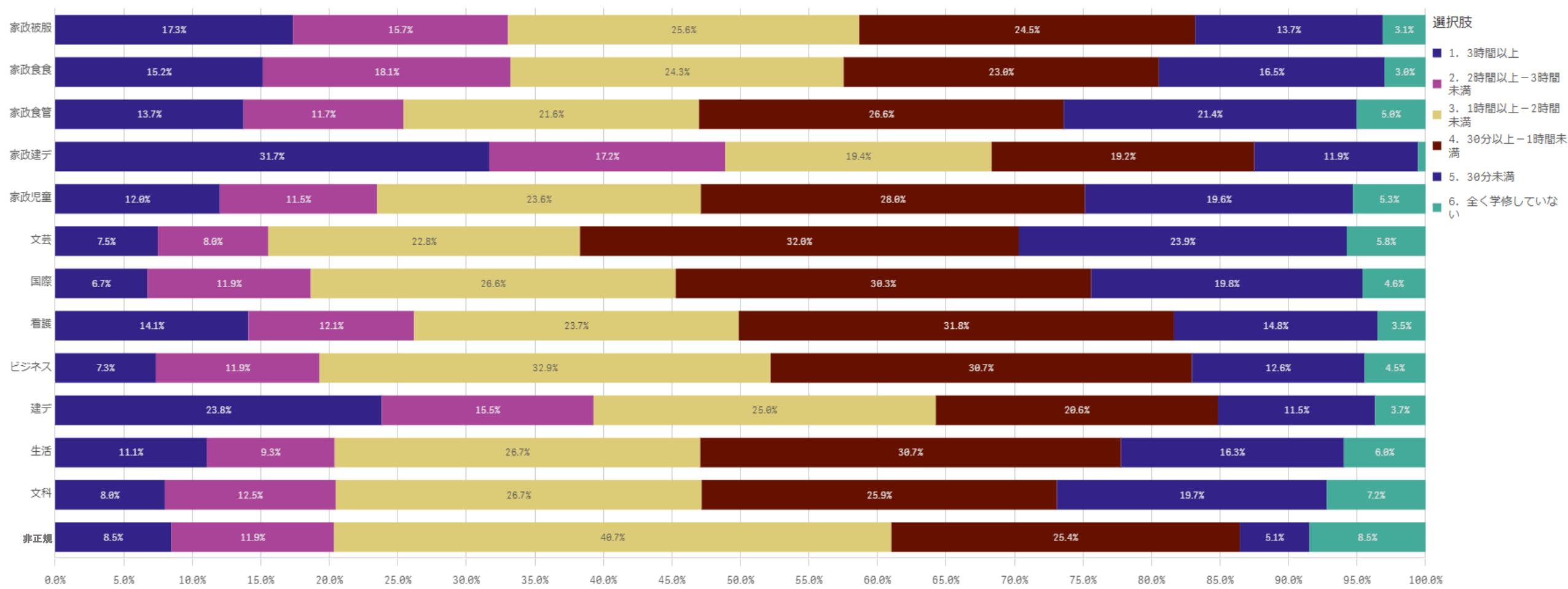
【設問 5】 以下の点について意識して受講することができていましたか。（以下の点について、授業内で教員に説明していただくよう依頼しております。） 当てはまるものをお選びください。

- ①この授業の到達目標とディプロマポリシーとの関連性について（専門教育科目）
- ②この授業の履修系統図上の位置づけについて（授業科目間のつながりや履修順序など）（専門教育科目・教養教育科目）

1. ①②どちらも意識して受講した 2. ①のみ意識して受講した 3. ②のみ意識して受講した 4. どちらも意識しなかった（分からなかった）

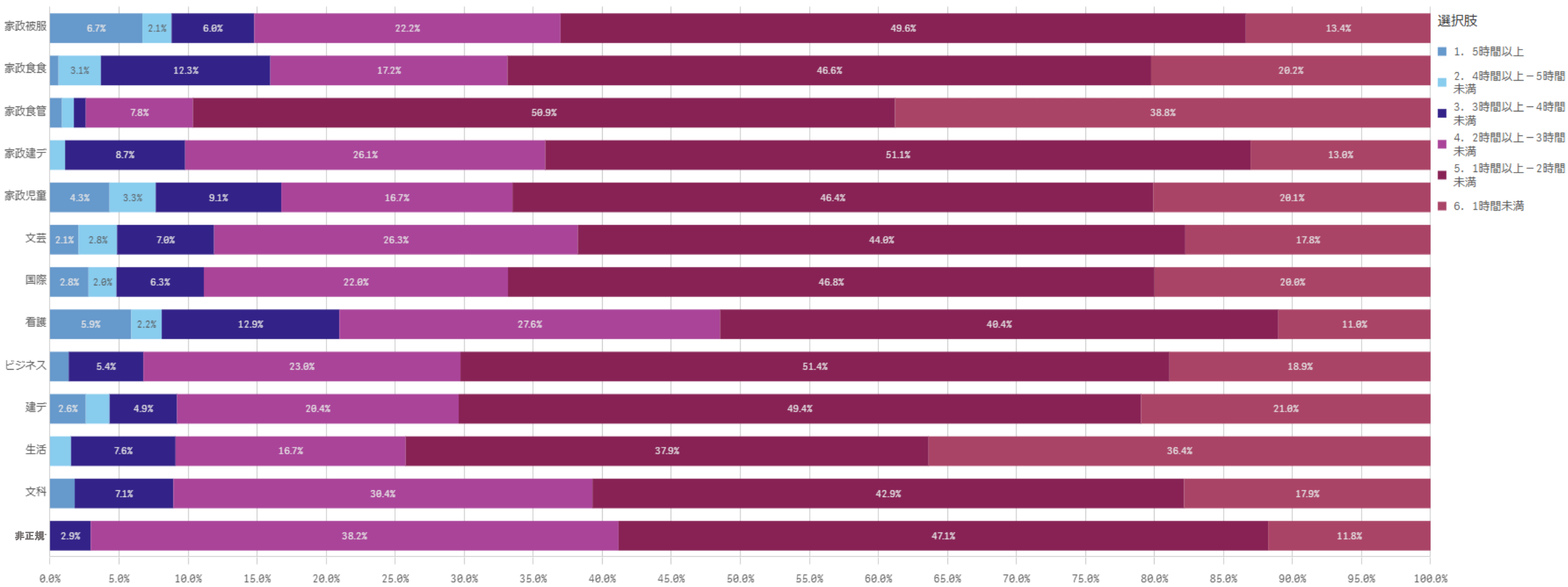


【設問 6】『対面』授業外学修の時間（授業 1 回あたりの平均）はどれくらいでしたか。
※授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PC や
スマホ等で関連事項を検索した時間を含みます。

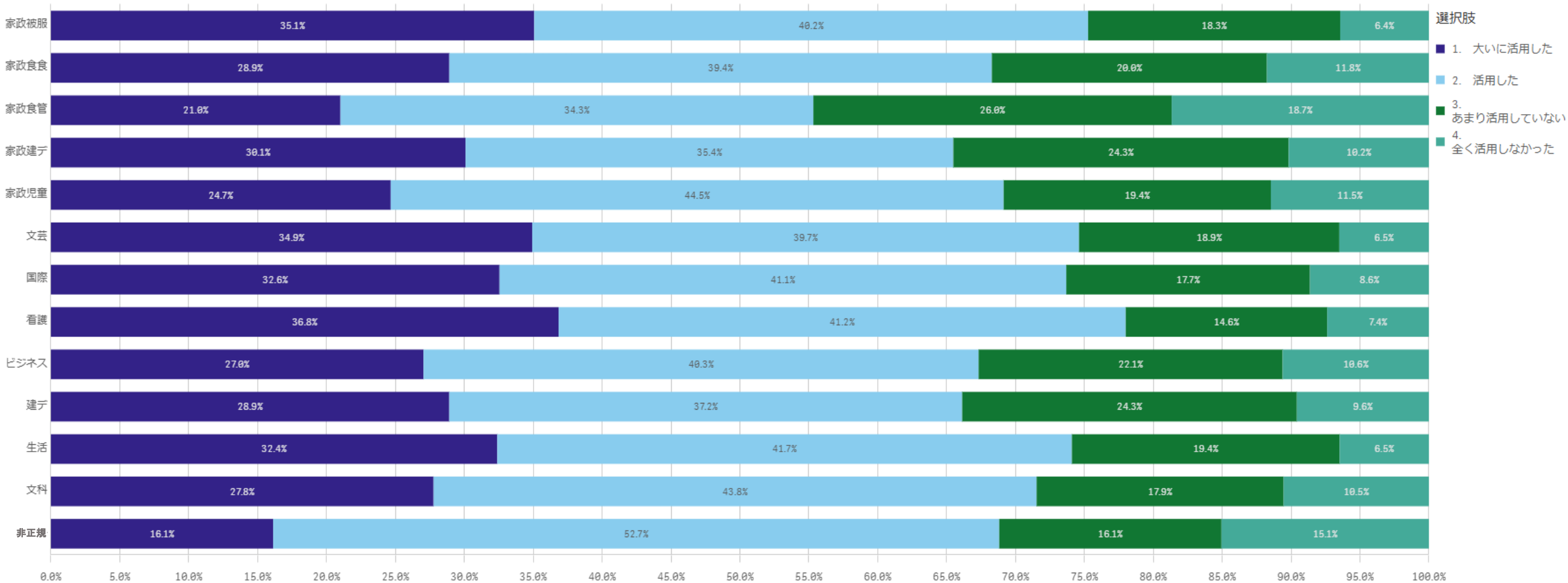


【設問 6】『オンデマンド』この授業での毎週の学修時間（授業 1 回あたりの平均）はどれくらいでしたか。

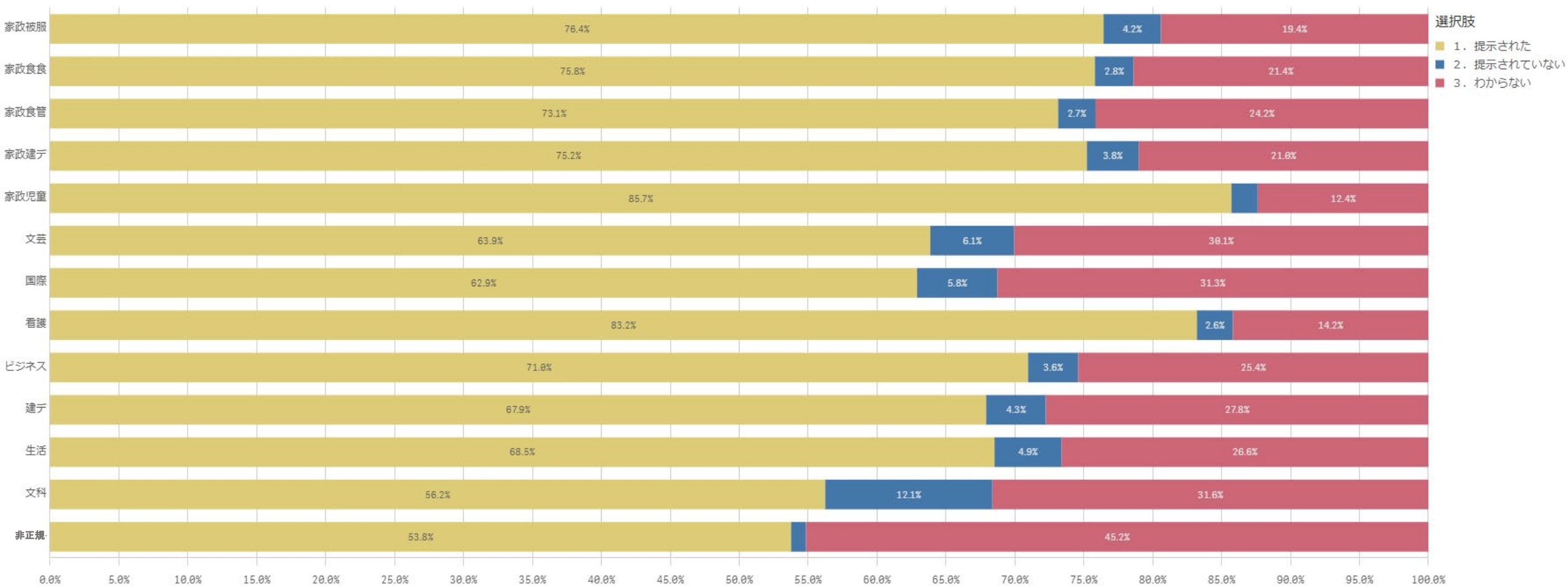
※この学修時間には、オンデマンド型授業で用意された動画や資料を閲覧した時間、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、授業に関連した情報を PC やスマホ等で検索した時間など、授業に関わる全ての時間を含めてください。



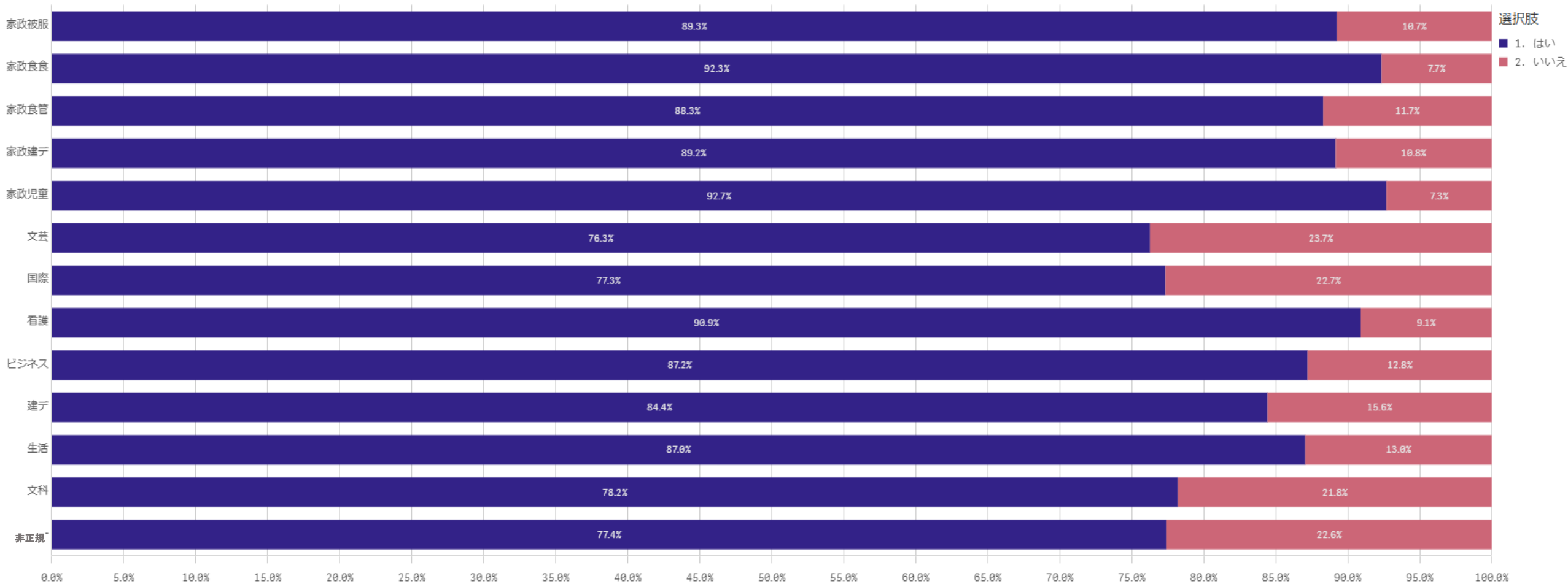
【設問 7】 履修計画を立てる際や授業を理解する上で、シラバスを活用しましたか。（必須）



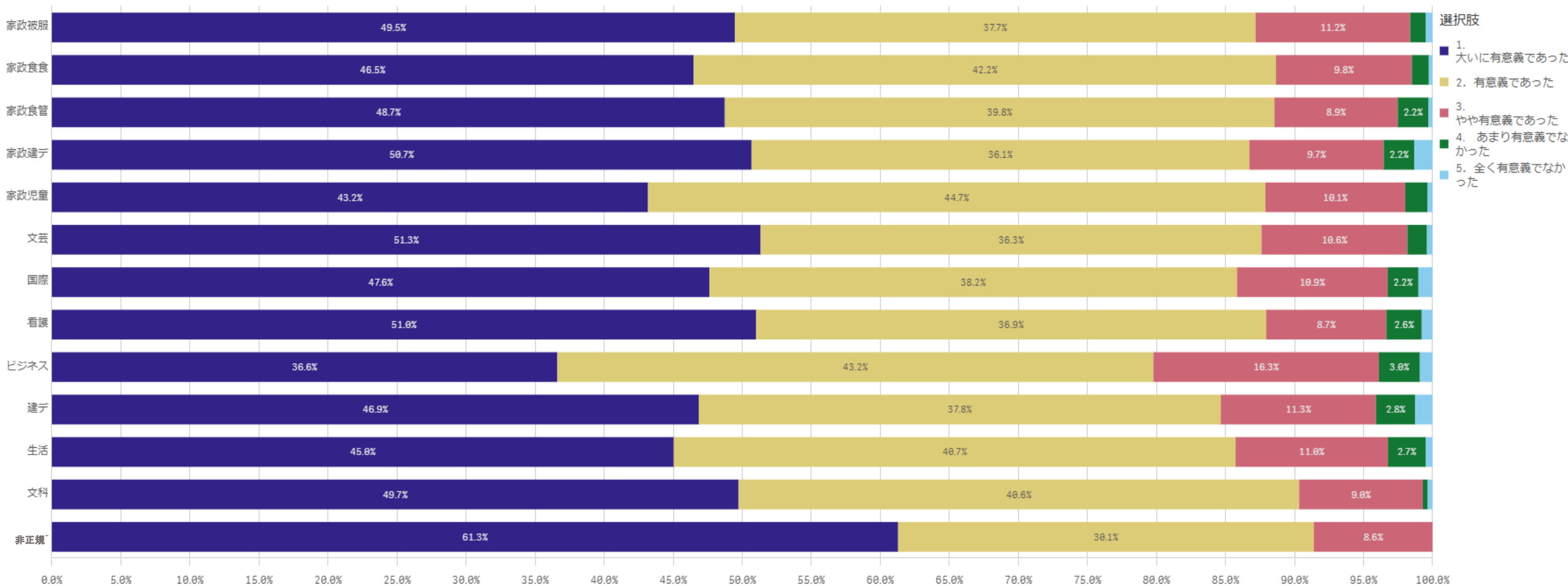
【設問 8】 この授業では、授業中やテストの際にルーブリック（成績や授業中の学習活動、レポートなどの評価の観点とレベル別の到達目標をまとめた表）が提示されていたか。（必須）



【設問 9】 授業担当教員は、授業中（オンデマンド教材）に本アンケートの回答時間を設けていましたか。
 ※実習等で授業中に回答することが難しい授業の場合、回答の呼びかけがされていましたか。



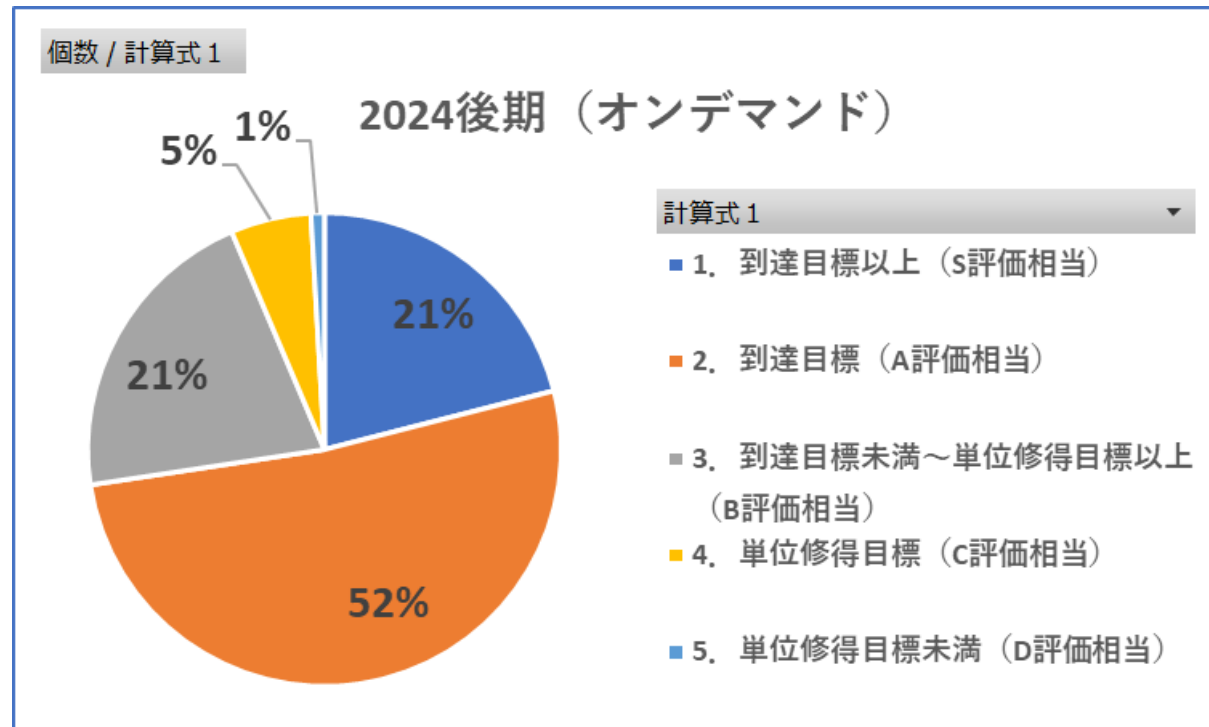
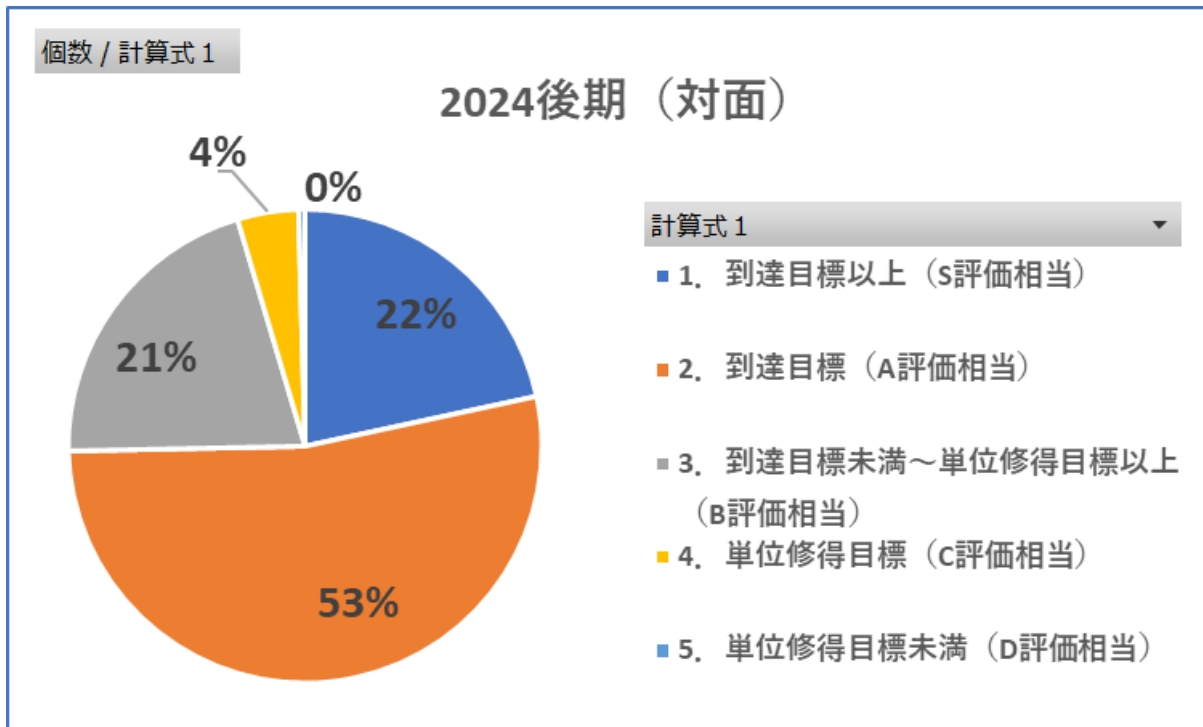
【設問 10】総合的に判断して、この授業は意義のあるものでしたか。



対面授業とオンデマンド授業の比較

※今回の報告は単純集計であるため、
オンデマンド授業導入による効果検証・分析は別途行います。

【設問 1】 この授業を受けて、シラバスに掲げられている知識や能力を、どこまで獲得できたと感じていますか。

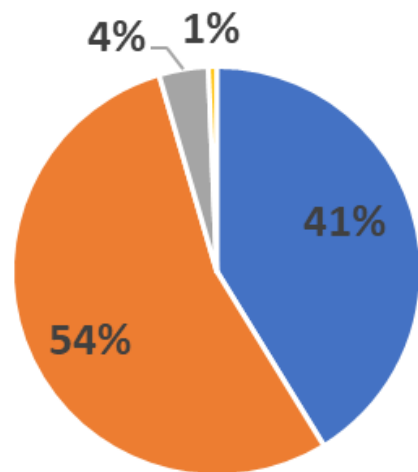


◆対象データ：未回答者除く

【設問3】授業に、到達目標を達成するための工夫を感じられましたか。

個数 / 計算式3

2024後期（対面）

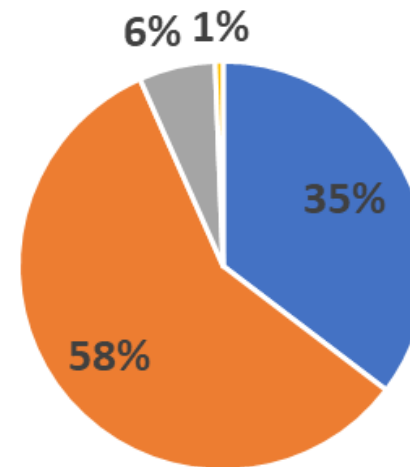


計算式3

- 1. 強く感じた
- 2. 感じた
- 3. あまり感じられなかった
- 4. 全く感じられなかった

個数 / 計算式3

2024後期（オンデマンド）



計算式3

- 1. 強く感じた
- 2. 感じた
- 3. あまり感じられなかった
- 4. 全く感じられなかった

【設問 5】 以下の点について意識して受講することができていましたか。（以下の点について、授業内で教員に説明していただくよう依頼しております。） 当てはまるものをお選びください。

①この授業の到達目標とディプロマポリシーとの関連性について（専門教育科目）

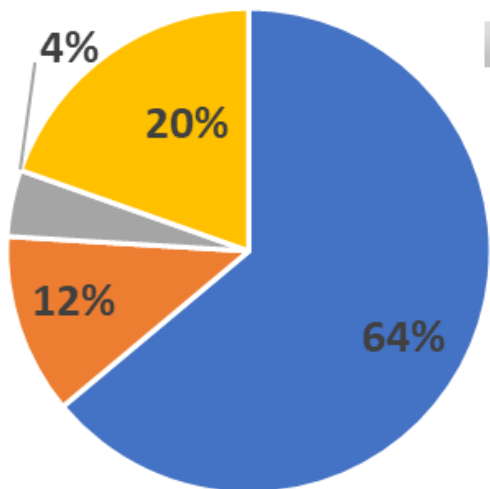
②この授業の履修系統図上の位置づけについて（授業科目間のつながりや履修順序など）（専門教育科目・教養教育科目）

個数 / 計算式5

2024後期（対面）

計算式5

- 1. ①②どちらも意識して受講した
- 2. ①のみ意識して受講した
- 3. ②のみ意識して受講した
- 4. どちらも意識しなかった（分からなかった）

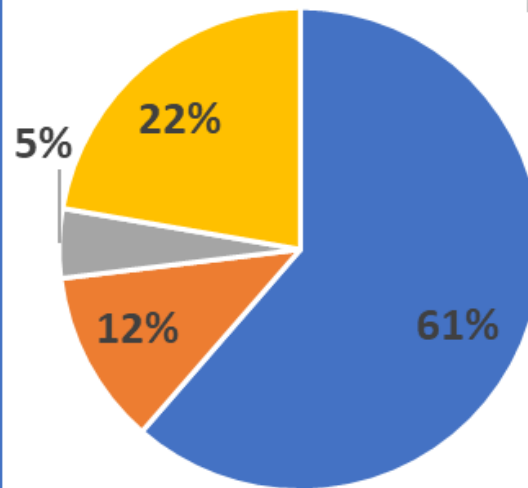


個数 / 計算式 5

2024後期（オンデマンド）

計算式 5

- 1. ①②どちらも意識して受講した
- 2. ①のみ意識して受講した
- 3. ②のみ意識して受講した
- 4. どちらも意識しなかった（分からなかった）

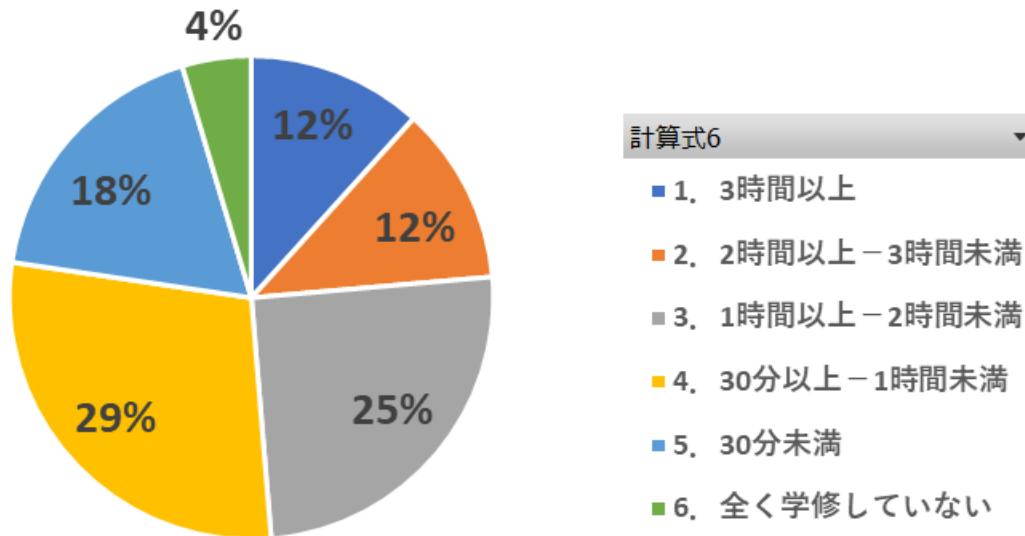


【設問 6】 授業外学修の時間（授業 1 回あたりの平均）はどれくらいでしたか。

※授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PC やスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます。

個数 / 計算式6

2024後期（対面）

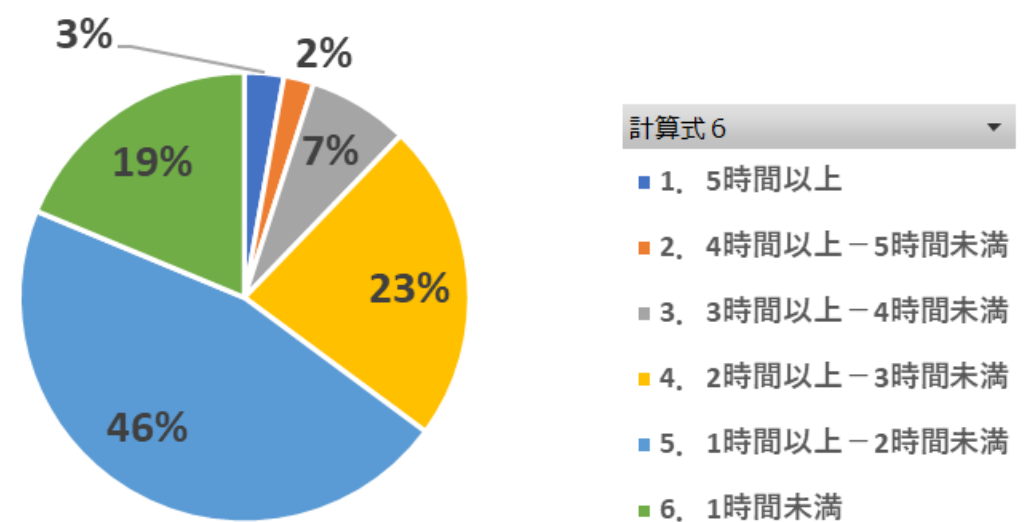


【設問 6】 この授業での毎週の学修時間（授業 1 回あたりの平均）はどれくらいでしたか。

※この学修時間には、オンデマンド型授業で用意された動画や資料を閲覧した時間、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、授業に関連した情報を PC やスマホ等で検索した時間など、授業に関わる全ての時間を含めてください。

個数 / 計算式 6

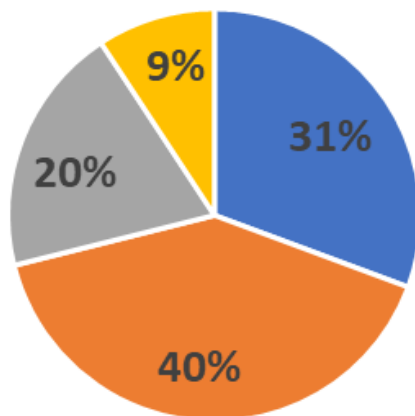
2024後期（オンデマンド）



【設問 7】履修計画を立てる際や授業を理解する上で、シラバスを活用しましたか。

個数 / 計算式7

2024後期（対面）

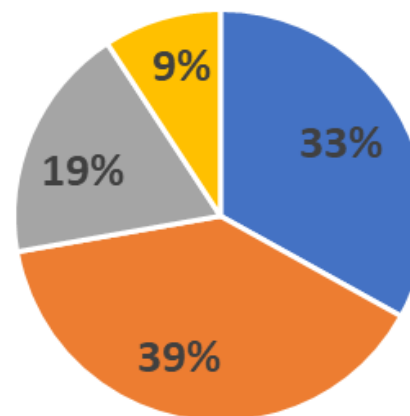


計算式7

- 1. 大いに活用した
- 2. 活用した
- 3. あまり活用していない
- 4. 全く活用しなかった

個数 / 計算式7

2024後期（オンデマンド）



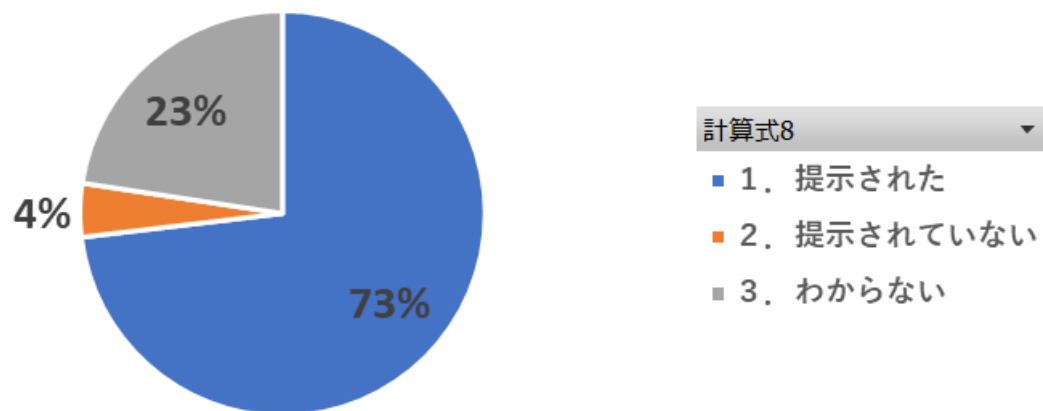
計算式7

- 1. 大いに活用した
- 2. 活用した
- 3. あまり活用していない
- 4. 全く活用しなかった

【設問 8】 この授業では、授業中やテストの際にルブリック（成績や授業中の学習活動、レポートなどの評価の観点とレベル別の到達目標をまとめた表）が提示されていましたか。

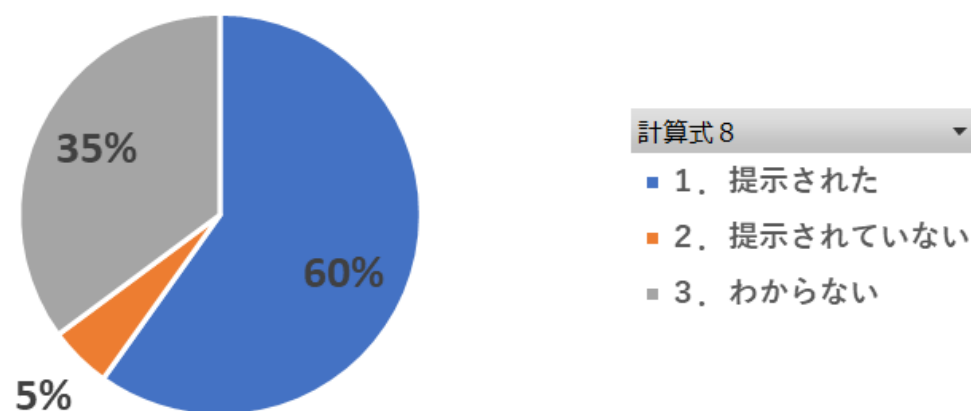
個数 / 計算式8

2024後期（対面）



個数 / 計算式8

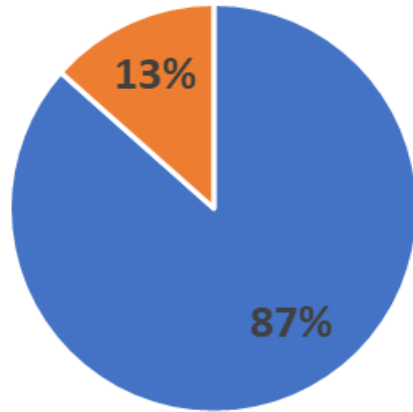
2024後期（オンデマンド）



【設問 9】 授業担当教員は、授業中（オンデマンド教材）に本アンケートの回答時間を設けていましたか。
※実習等で授業中に回答することが難しい授業の場合、回答の呼びかけがされていましたか。

個数 / 計算式9

2024後期（対面）

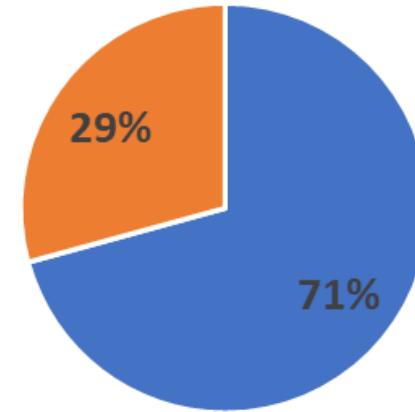


計算式9 ▼

- 1. はい
- 2. いいえ

個数 / 計算式 9

2024後期（オンデマンド）



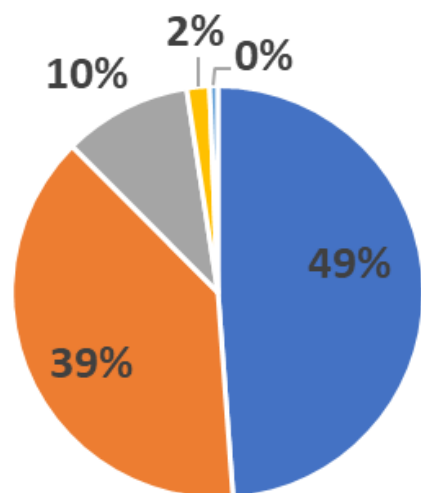
計算式 9 ▼

- 1. はい
- 2. いいえ

【設問 10】総合的に判断して、この授業は意義のあるものでしたか。

個数 / 計算式10

2024後期（対面）

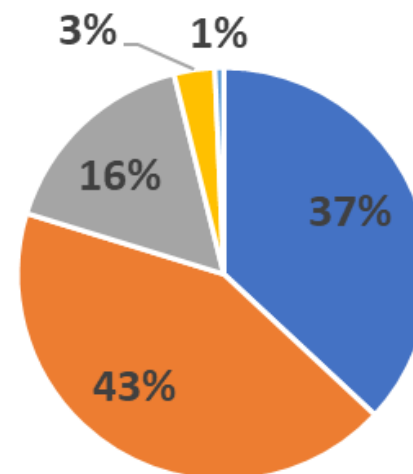


計算式10

- 1. 大いに有意義であった
- 2. 有意義であった
- 3. やや有意義であった
- 4. あまり有意義でなかった
- 5. 全く有意義でなかった

個数 / 計算式10

2024後期（オンデマンド）



計算式10

- 1. 大いに有意義であった
- 2. 有意義であった
- 3. やや有意義であった
- 4. あまり有意義でなかった
- 5. 全く有意義でなかった

学生へのフィードバック状況（教員の所感）

- 公開期間：2025年3月7日(金) 10:00～
- 公開対象者：授業履修者のみ
- 公開方法：kyonet 授業評価結果照会機能
- 所感提出率：68.9%

